



ひと、暮らし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

岡山労働局発表
平成27年9月28日

担当	岡山労働局雇用均等室
	室長 山田 泉 室長補佐 岡田節子 電話 086-224-7639

平成27年度「均等・両立推進企業表彰」岡山労働局長賞 受賞企業決定！

1 平成27年度均等・両立推進企業表彰

厚生労働省では、「女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取組（ポジティブ・アクション）」及び「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」について、他の模範ともいべき取組を推進している企業を公募により表彰しています。

岡山労働局（局長 三上明道）では、平成27年度の県内の表彰企業を以下のとおり決定しました。

◆ 均等推進企業部門 ◆

岡山労働局長優良賞 (株) 山陽マルナカ (岡山市 小売業) (別紙1)

(株) ヤマダ (倉敷市 建設業) (別紙2)

◆ ファミリー・フレンドリー企業部門 ◆

岡山労働局長奨励賞 セロリー (株) (岡山市 製造業) (別紙3)

2 岡山労働局長賞表彰式及び意見交換

日時：平成27年10月2日（金）10時から

場所：岡山第2合同庁舎2階共用D会議室（岡山市北区下石井一丁目4-1）

※当日の取材をお願いします。取材いただける場合にはあらかじめご連絡をお願いします。

<添付資料>

別紙1～3 表彰企業紹介

別添2 「均等・両立推進企業表彰」制度概要

別添3 「均等・両立推進企業表彰」過去受賞企業一覧

平成27年度「均等・両立推進企業表彰」受賞企業紹介

均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞

株式会社山陽マルナカ

所在地:岡山市 業種:小売業

従業員数:7468名 (うち女性5726名)

「ダイバーシティ推進プロジェクト」の発足や、数値目標を含む「ダイバーシティ推進行動計画」を策定し取組みを進めた結果、女性の採用比率は59.5%に上昇、女性店長・副店長も1人から12人へと飛躍的に増加。「全員経営」の会社方針に基づき、多様な人材が活躍できる職場づくりを進めている。

1 基本方針・取組体制

- ・2013年11月、社長方針に基づき、ダイバーシティ推進プロジェクト(3か年)を発足。月1回の推進会合を持ち、具体的な取組方法などを検討している。
- ・女性管理職比率を上げるための問題点等を明らかにするため、全社員対象にアンケートを実施し、研修等に活用している。
- ・社長方針を具体化するために、2014年9月に2020年度までの「ダイバーシティ推進行動計画」を策定し、具体的取組を実行している。
- ・取組内容については社内報において社員全員に発信している。

2 ポジティブ・アクションの取組内容

<採用拡大>

・会社案内パンフレットにおいて社内で活躍する女性の紹介記事を掲載や、女性従業員提案販売促進チラシ作成を始めるなど、女性の視点を多く取り入れた施策を実行し、全員参画の経営に取り組むことにより、女性の採用拡大につながっている。

<管理職登用>

- ・「2016年までに女性管理職比率30%。2015年度中に女性店長・副店長30名」という数値目標を設けて、社内に公表している。
- ・2014年9月から女性管理職候補者育成のために、イオン(株)主催の「ダイ満足カレッジ」や外部研修に参加させ、受講後にフォローアップ面談を実施している。
- ・ワークスケジュールモデルの作成、受け入れ体制整備のための研修などを継続的に実施している。

<職場環境・職場風土の改善>

- ・育児休業中や産休中の社員に対し職場に関する情報提供を行い、従業員の定着に取り組んでいる。
- ・従来男性が主とされた職種に女性がチャレンジしやすくするため、「生鮮技術審査制度」を導入した。
- ・社内報に仕事と育児を両立させている女性を紹介する「ワーキングママは行く」を連載。
- ・妊娠、出産、育児等に関する法制度、社会保険制度等を掲載したライフサポートガイドを作成し、仕事と家庭の両立を支援している。

平成 27 年度「均等・両立推進企業表彰」受賞企業紹介

均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞

株 式 会 社 ヤ マ ダ

所在地: 倉敷市 業種: 建設業

従業員数: 109名 (うち女性20名)

女性社員の経営への参加意識の向上のために平成 14 年から女子事務職員連絡会議(YL-BOX:yamada ladies box の略)を毎月開催。女性役職者の増加に継続的に取り組んだ結果、係長相当の女性の割合が 33.3%から 50.0%に増加。

1 基本方針・取組体制

- ・平成 14 年 5 月からポジティブアクションに取り組んでおり、女子事務職員連絡会議(YL-BOX:yamada ladies box の略)を設け、毎月開催している。議事の内容は社内LANに掲載し、周知されている。
- ・年間経営方針・事業計画の中で、男女に関係のない配置・昇進等を行うことを明確にしている。

2 ポジティブ・アクションの取組内容

<採用拡大のための取組>

女性のクレーンオペレーターの採用拡大という取組目標について、会社の業務案内パンフレットに女性クレーンオペレーターが活躍している写真を掲載し、女性の応募を促している。

<管理職登用のための取組>

女性の役職者数の増加という取組目標について、以下の取組を実施。

- ・各営業所に主任又は係長の女性を登用し、職責を明確にすることにより、将来の管理職候補として育成している。
- ・女性事務職員連絡会議において、会社全体の現状を理解させ、会社経営に参画する意識付けをするため、毎回社長、専務が経営状況、課題等について説明を行っている。平成 26 年度からは、経費節減、ビジネスマナー等の業務に関するテーマについて各人が取りまとめた内容を発表することとし、プレゼンテーション能力の向上に取り組んでいる。

その結果、平成 25 年は係長相当に占める女性の割合は 33.3%であったが、平成 27 年には 50.0%に増加した。

<職場環境・職場風土の改善>

- ・各営業所間は離れているが、毎月連絡会議に参加することにより、ネットワークができています。このことにより、育児休業制度や育児短時間勤務の制度の内容や申し出方法等が周知され、両立支援制度の利用が定着している。

平成 27 年度「均等・両立推進企業表彰」受賞企業紹介

ファミリー・フレンドリー企業部門 岡山労働局長奨励賞

セロリー株式会社

所在地:岡山市 業種:繊維工業

従業員数:152名(うち女性103名)

法律を上回る育児休業制度等を導入しているだけでなく、該当者が判明した時点で総務担当が制度の説明、休業中には職場の情報を毎月提供するなどして、従業員が制度を利用しやすい職場環境づくりに取り組んでいる。

1 基本方針

- ・ワーク・ライフ・バランスへの取組みを積極的に行う考えを会社の方針として自社 HP に掲載し、従業員が制度を利用しやすい職場環境・風土づくりを推進している。

2 両立支援の取組内容

<育児・介護休業制度等（法を上回る主な内容）>

- (1) 育児休業・・・生計維持者は 5 日間有給。

【制度の利用状況】

平成 24 年と平成 27 年にそれぞれ男性 1 名が育児休業取得、過去 3 年間の女性の育児休業取得率は 100%。

- (2) 介護休業・・・家族の対象範囲が法を上回る。
(3) 看護休暇・・・半日単位の取得が可能。
(4) 介護休暇・・・半日単位の取得が可能。家族の対象範囲が法を上回る。
(5) 育児・介護による短時間勤務・・・子が小学校就学の始期まで取得可能。所定労働時間を 1 時間 30 分を超えない範囲内で、30 分単位で勤務時間を短縮可能。

【制度の利用状況】 小学校就学の始期までの子どもを持つ女性の短時間制度利用率 100%。

- (6) 所定外労働時間の免除・・・子が小学校就学の始期まで取得可能。また、要介護状態である家族を介護する労働者は期間の制限なく利用可能。介護の家族の対象範囲は、介護休業で規定されている対象範囲と同じである。

<その他の取組>

- ・結婚、出産、介護等、家庭の事情により当事業所を退職した労働者が希望する場合に再雇用する「ウェルカムバック制度」を導入している。 【制度の利用状況】 女性労働者 1 名利用。
- ・部長会議等で管理職にワーク・ライフ・バランスの必要性などを周知している。
- ・育児休業利用希望者に総務担当が制度の説明を行っている。
- ・休業中に毎月、職場の情報提供を行う他、職場復帰後の不安点についてのフォローを行っている。
- ・社内イントラネットに制度をわかりやすく紹介した「育休・介休について」、「育児・介護の応援情報」を掲載している。

「均等・両立推進企業表彰」制度概要

「均等・両立推進企業表彰」は、「女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取組」（ポジティブ・アクション）及び「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」について、他の模範ともいえるべき取組を推進している企業を公募より表彰する制度です。表彰により、その取組を広く周知し、男女ともに職業生活の全期間を通じて持てる能力を發揮できる職場環境の整備を促進することをねらいとしています。

岡山県内においては、平成11年度から27社（均等推進企業部門 16社、ファミリー・フレンドリー企業部門 11社）を表彰しています。

【均等・両立推進企業表彰における表彰の種類】

(1)均等・両立推進企業表彰

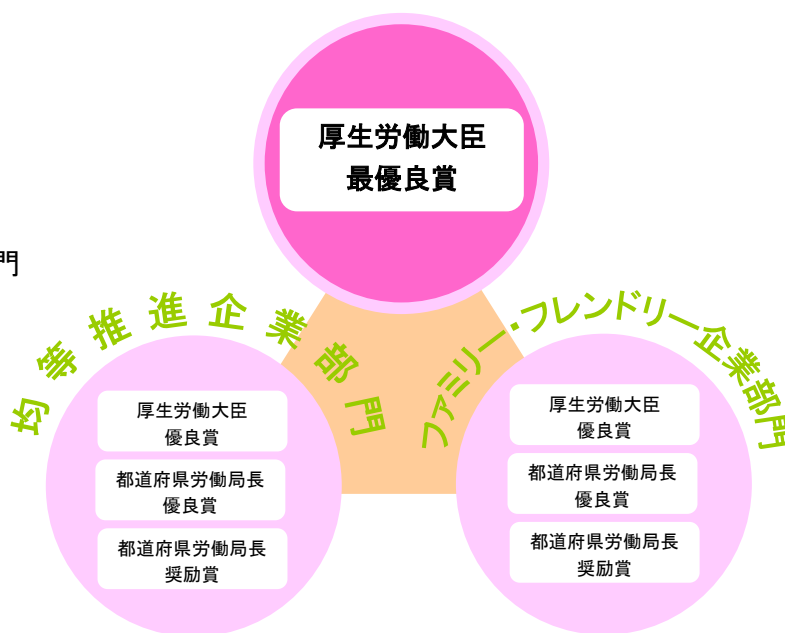
- ・ 厚生労働大臣最優良賞

(2)均等推進企業部門

- ・ 厚生労働大臣優良賞
- ・ 都道府県労働局長優良賞
- ・ 都道府県労働局長奨励賞

(3)ファミリー・フレンドリー企業部門

- ・ 厚生労働大臣優良賞
- ・ 都道府県労働局長優良賞
- ・ 都道府県労働局長奨励賞



岡山県内の「均等・両立推進企業表彰」受賞企業一覧

年度	表彰の種類	企業名
平成19年度	均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞	株式会社天満屋ストア（岡山市）
	ファミリー・フレンドリー企業部門 厚生労働大臣優良賞	生活協同組合おかやまコープ（岡山市）
平成20年度	（各部門）	（該当なし）
平成21年度	均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞	株式会社岡山高島屋（岡山市）
	均等推進企業部門 岡山労働局長奨励賞	金光薬品株式会社（倉敷市）
	ファミリー・フレンドリー企業部門 岡山労働局長優良賞	株式会社メッセージ（岡山市）
平成22年度	均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞	セロリー株式会社（岡山市）
	均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞	中谷興運株式会社（倉敷市）
	均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞	三宅医院（岡山市）
平成23年度	均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞	株式会社トマト銀行（岡山市）
	均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞	トヨタカローラ岡山株式会社（岡山市）
	均等推進企業部門 岡山労働局長奨励賞	株式会社ヤマダ（岡山市）
	ファミリー・フレンドリー企業部門 岡山労働局長優良賞	共和機械株式会社（津山市）
平成24年度	（各部門）	（該当なし）
平成25年度	均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞	倉敷化工株式会社（倉敷市）
平成26年度	均等推進企業部門 岡山労働局長優良賞	片山工業株式会社（井原市）

※平成11年度～18年度まで「均等推進企業表彰」「ファミリー・フレンドリー企業表彰」として実施。

※平成11年度～平成18年度

「均等推進企業表彰」受賞企業一覧

年度	表彰の種類	企業名
平成11年度	岡山女性少年室長賞	株式会社天満屋（岡山市）
平成12年度	岡山労働局長賞	両備運輸株式会社（現 両備ホールディングス株式会社）（岡山市）
平成13年度	岡山労働局長賞	株式会社中国銀行（岡山市）
平成14年度	（該当なし）	
平成15年度	岡山労働局長優良賞	ローム・ロジステック株式会社（浅口市）
平成16年度	岡山労働局長優良賞	株式会社英田エンジニアリング（美作市）
平成17年度	（該当なし）	
平成18年度	（該当なし）	

「ファミリー・フレンドリー企業表彰」受賞企業一覧

年度	表彰の種類	企業名
平成11年度	労働大臣優良賞	株式会社ベネッセコーポレーション（岡山市）
平成12年度	岡山労働局長賞	株式会社角南本店
平成13年度	岡山労働局長賞	株式会社天満屋ストア（岡山市）
平成14年度	岡山労働局長賞	社会福祉法人愛誠会 特別養護老人ホーム唐松荘（新見市）
平成15年度	（該当なし）	
平成16年度	岡山労働局長賞	株式会社岡山ビューティ（岡山市）
平成17年度	岡山労働局長賞	倉敷医療生活協同組合（倉敷市）
平成18年度	岡山労働局長賞	岡山医療生活協同組合（岡山市）
	岡山労働局長賞	倉敷化工株式会社（倉敷市）